



一人目の挑戦者

Japan Symposium on Software Testing 2010 in Tokyo

クイズ\$テストモネア 第1問

JSTQB Foundation Level

テストの終了基準としてふさわしくないのは
次のうちどれか？

A:欠陥密度の見積値

B:コスト

C:スケジュール

D:直感

クイズ\$テストモネア 第2問

JSTQB Foundation Level

テストの一般原則として次の内容に該当するものはどれか？

「リリース前のテストで見つかる欠陥や運用時の故障の大部分は、ある特定の少数のモジュールに集中する」

A:欠陥の偏在

B:テストは欠陥があることしか示せない

C:テストは条件次第

D:テストは気分次第

クイズ\$テストモネア 第3問

JSTQB Foundation Level

**JSTQB FoundationLevelシラバスで説明されている
V字モデルに対応した4つのテストレベルに含まれるもの
は次のうちどれ？**

A:性能テスト

B:受け入れテスト

C:ロードテスト

D:信頼性テスト

クイズ\$テストモネア 第4問

JSTQB Foundation Level

レビューの役割と責任について、次の説明に該当する役割はどれか？

「レビューを実施する人。実施のスケジュールを立て、レビューの目的が適切かどうかを判断する。」

A:レビューア

B:書記

C:マネージャ

D:モデレータ

クイズ\$テストモネア 第5問

JSTQB Foundation Level

次のうち「プロダクトリスク」ではなく
「プロジェクトリスク」に含まれるのははどれ？

A:スタッフの能力不足、人員不足

B:故障が起きやすい
ソフトウェアの出荷

C:貧弱なソフトウェア品質特性

D:予定の機能が動作しない
ソフトウェア

クイズ\$テストモネア 第6問

JSTQB Foundation Level

JSTQBシラバス内でテストアプローチ（テスト戦略）として定義されていないものは次のうちどれ？

A:分析的アプローチ

B:回帰的アプローチ

C:モデルベースアプローチ

D:構造型アプローチ

クイズ\$テストモネア 第7問

クイズ\$テストモネア オリジナル

バグの語源となったエピソードを創出し、COBOLの開発者としても有名な人物は次のうち誰？

A:エイダ・オーギュスタ

B:グレース・ホッパー

C:キム・ポーレーゼ

D:カーリー・フィオリーナ



二人目の挑戦者

Japan Symposium on Software Testing 2010 in Tokyo

クイズ\$テストモネア 第1問

クイズ\$テストモネア オリジナル

次のうち、ソフトウェアの不具合が原因とされる事件はどれ？

A:大政奉還

B:キャンディーズ解散

C:ICカード対応自動改札機能停止事故

D:長嶋引退

クイズ\$テストモネア 第2問

クイズ\$テストモネア オリジナル

Javaで実装されたクラスに対して単体テストを行う
ツールは次のうちどれ？

A:JUnit

B:TestLink

C:Excel

D:Tomcat

クイズ\$テストモネア 第3問

JSTQB Foundation Level

次の説明に当てはまるテスト技法は次のうちどれか？

「ソフトウェアやシステムへの入力を同じ処理をするグループに分割し、グループ内の入力を同等に扱えるようにする技法」

A: デシジョンテーブルテスト

B: 同値分割法

C: 状態遷移テスト

D: ユースケーステスト

クイズ\$テストモネア 第4問

JSTQB Foundation Level

静的解析ツールが抽出できる代表的な欠陥に該当しないものは次のうちどれか？

A:コーディング規約違反

B:到達出来ないコード

C:セキュリティの脆弱性

D:仕様の不備

クイズ\$テストモネア 第5問

JSTQB Foundation Level

次の説明に該当するツールの種類はどれか？

「コンピュータウィルスや、サービスアタック拒否を
チェックする」

A:テスト比較ツール

B:カバレッジツジ計測ツール

C:セキュリティツール

D:動的解析ツール

クイズ\$テストモネア 第6問

JSTQB Advanced Level

テストの定量的かつ直接的なビジネスバリューとして
妥当でないものは次のうちどれか？

A:リリース前の予防/修正する
欠陥の検出

C:テスト実行によるリスクの
軽減

B:リリース前に判明する欠陥の検出

D:テスト実行による開発
チームの負荷軽減

クイズ\$テストモネア 第7問

クイズ\$テストモネア オリジナル

これまでのJaSST Tokyoで基調講演を行っていないのは
次のうち誰でしょう？

A:レックス・ブラック

B:ロジャー・S・プレスマン

C:ワインバーグ

D:エドワード・ヨードン



三人目の挑戦者

Japan Symposium on Software Testing 2010 in Tokyo

クイズ\$テストモネア 第1問

JSTQB Foundation Level

インシデントレポートに記述する内容としてふさわしくないものは次のうちどれか？

A:インシデントログの作成者

B:システムに与えるインパクト

C:期待した結果と実際の結果

D:プログラマへの誹謗中傷

クイズ\$テストモネア 第2問

JSTQB Foundation Level

テストの一般原則として次の内容に該当するものはどれか？

「同じテストを繰り返すと、最終的にはそのテストでは新しい欠陥を見つけられなくなる」

A:全数テストは不可能

B:殺虫剤のパラドックス

C:テストは「欠陥があること」しか示せない

D:板垣死すともテストは死なず

クイズ\$テストモネア 第3問

JSTQB Foundation Level

次の特徴からあらわされるテスト設計技法は次のうちどれか？

「ソフトウェアの構成に関する情報、例えば、コードや設計を元に、テストケースを導きだす」

A:仕様ベース

B:構造ベース

C:リスクベース

D:経験ベース

クイズ\$テストモネア 第4問

JSTQB Foundation Level

次の説明に当てはまるテスト技法は次のうちどれか？
「同値分割したグループの境界上の動作は正しくない事が多く、境界には多くの欠陥が潜んでいる可能性が大きい」

A: デシジョンテーブルテスト B: 同値分割法

C: 境界値分析

D: 状態遷移テスト

クイズ\$テストモネア 第5問

JSTQB Advanced Level

JSTQB Advancedレベル認定では、その責務により3つの資格種別に分かれています。その3つの種別にあてはまらないものはどれ？

A:テクニカルテストアナリスト

B:テストアーキテクト

C:テストアナリスト

D:テストマネージャ

クイズ\$テストモネア 第6問

クイズ\$テストモネア オリジナル

**JaSST第1回開催の基調講演に登壇したのは
次のうち誰でしょう？**

A:西 康晴

B:山浦 恒央

C:古川 善吾

D:トム・デマルコ

クイズ\$テストモネア 第7問

JSTQB Advanced Level

主に欠陥情報の入力フィールド定義について記した
IEEE標準は次のうちどれか？

A:IEEE829

B:IEEE1028

C:IEEE1044

D:IEEE1394



四人目の挑戦者

Japan Symposium on Software Testing 2010 in Tokyo

クイズ\$テストモネア 第1問

JSTQB Foundation Level

仕様ベースのテスト設計技法の分類は次のうちどれか？

A:ホワイトボックステスト

B:ホワイトソックステスト

C:ブラックボックステスト

D:ブラックマンデーテスト

クイズ\$テストモネア 第2問

クイズ\$テストモネア オリジナル

テストリーダーが作成するテストのスケジュール、方針、人員の割当などをまとめたドキュメントは次のうちどれ？

A:テスト設計書

B:ER図

C:テスト計画書

D:絵日記

クイズ\$テストモネア 第3問

クイズ\$テストモネア オリジナル

JaSST Tokyo は今回で何回目でしょう？

A:1回目

B:4回目

C:7回目

D:17回目

クイズ\$テストモネア 第4問

JSTQB Advanced Level

テスト実行ツールを使用する目的としてふさわしくないのは次のうちどれか

A:コストを削減する

B:より多くのテストを実行する

C:テストの設計を容易にする

D:テストを反復可能にする

クイズ\$テストモネア 第5問

JSTQB Advanced Level

性能テストに分類可能なテストタイプのうち、
「システムが実際に処理不能になる制限を見つける」
事を目的として行われるのは次のうちどれか

A:ロードテスト

B:ストレステスト

C:拡張性テスト

D:資源効率性テスト

クイズ\$テストモネア 第6問

JSTQB Advanced Level

ISO9126-1 ソフトウェア品質モデル で定義されていない外部および内部品質の特性は次のうちどれか

A:信頼性

B:堅牢性

C:効率性

D:移植性

クイズ\$テストモネア 第7問

JSTQB Advanced Level

テストプロセスの改善で使用できるモデルのうち、
妥当でないのは次のうちどれか

A:IETF

B:TPI

C:TMMi

D:CTP



五人目の挑戦者

Japan Symposium on Software Testing 2010 in Tokyo

クイズ\$テストモネア 第1問

JSTQB Foundation Level

構造技法、構造ベース技法とも呼ばれるテスト設計技法の分類は次のうちどれか？

A:ブラックボックステスト

B:ブラックジョークテスト

C:ホワイトボックステスト

D:ホワイトプランテスト

クイズ\$テストモネア 第2問

JSTQB Foundation Level

JSTQBでレビューの種類として説明されているものは、次のうちどれ？

A:ブレークスルー

B:ウォークスルー

C:ウォーターフォール

D:ウォーターフロント

クイズ\$テストモネア 第3問

JSTQB Advanced Level

次のうち、テスト対象ソフトウェアの変更、特にUIの変更による影響を最も受けやすいテストツールはどれか

A:テストマネジメントツール

B:テスト実行ツール

C:静的解析ツール

D:インシデント管理ツール

クイズ\$テストモネア 第4問

クイズ\$テストモネア オリジナル

JaSSTがこれまで開催された事のある地域は次のうちどこでしょう？

A:東北

B:沖縄

C:関西

D:韓国

クイズ\$テストモネア 第5問

JSTQB Advanced Level

主に進捗状況のモニタリング、ステータスの評価、
将来の対応の決定を目的として行われるレビューは
次のうちどれか

A:監査

B:ウォークスルー

C:テクニカルレビュー

D:マネジメントレビュー

クイズ\$テストモネア 第6問

クイズ\$テストモネア オリジナル

**2003年、送電管理システムのダウンにより発生した
北アメリカ大停電の被害総額は？**

A:7億円

B:70億円

C:700億円

D:7000億円

クイズ\$テストモネア 第7問

クイズ\$テストモネア オリジナル

世界ではじめてのテストを主題にしたシンポジウムは
次のうちどれ？

A:JaSST

C:IEEE Symposium on
Computer Software
Reliability

B:Program Test Method
Symposium

D:International Symposium
on Software Testing and
Analysis



六人目の挑戦者

Japan Symposium on Software Testing 2010 in Tokyo

クイズ\$テストモネア 第1問

クイズ\$テストモネア オリジナル

次のうち、テスト完了レポートに含めるべきではない情報はどれ？

A:テスト実行総数

B:検出された不具合のサマリー

C:品質見解

D:今日の運勢

クイズ\$テストモネア 第2問

JSTQB Foundation Level

テストの一般原則として

「欠陥を見つけて、修正しても、構築したシステムが使えなかったり、ユーザの要件や期待を満足しなければ役に立たない」

に該当するのは次のうちどれか？

A:テストは“欠陥があること”
しか示せない

C:「バグゼロ」の落とし穴

B:殺虫剤のパラドックス

D:我思う、故にテストあり

クイズ\$テストモネア 第3問

JSTQB Advanced Level

Advancedレベルで考慮されるテスト設計技法のうち、仕様ベースの技法でないのは次のうちどれか？

A:同値分割法

B:状態遷移テスト

C:ユースケーステスト

D:エラー推測

クイズ\$テストモネア 第4問

クイズ\$テストモネア オリジナル

日本国内で発表された論文の中で、JaSST実行委員会の審査を経て特に優れたものを表彰する賞はつぎのうちどれでしょう？

A:智美賞

B:善吾賞

C:前後賞

D:建児賞

クイズ\$テストモネア 第5問

JSTQB Foundation Level

次のコードカバレッジの種類のうち、
「プログラムを実行した“判定”の結果」
のカバレッジを評価するのはどれ？

A:条件カバレッジ

B:ステートメントカバレッジ

C:デシジョンカバレッジ

D:複合条件カバレッジ

クイズ\$テストモネア 第6問

クイズ\$テストモネア オリジナル

JaSST`2009 Tokyoのクロージングセッションをきっかけに生まれた、テストエキスパートや研究者が集まり、各々の先進的テスト開発方法を開示&共有し、議論を重ねながら研鑽しあう場の名称は次のうちどれでしょう？

A:ASTER

B:テストメソトロジ研究会

C:智美塾

D:河合塾

クイズ\$テストモネア 第7問

JSTQB Foundation Level

JSTQB Foundation Levelシラバスで参考文献の筆者に含まれていない人物は次のうちどれか？

A:ボーリス・バイザー

B:マイヤーズ

C:ケント・ベック

D:レックス・ブラック



お疲れ様でした

Japan Symposium on Software Testing 2010 in Tokyo